

まんがで
わかる!

メディカルスタッフの仕事⑯

患者さんの気持ち・こころをサポート

公認心理師

さまざまなシーンで

「あなたの気持ち」に寄り添います



チーム医療推進協議会

もくじ

まんがで
わかる! メディカルスタッフの仕事⑯



患者さんの気持ち・こころをサポート

公認心理師

さまざまなシーンで

「あなたの気持ち」に寄り添います



監修 チーム医療推進協議会・公益社団法人 日本公認心理師協会

マンガ 田川 滋

まんが 4 ~ 31

まんが「公認心理師」

コラム 32 ~ 33

公認心理師 活躍の場所

34 ~ 35 公認心理師ってどんな仕事？

公認心理師が行う4つの仕事

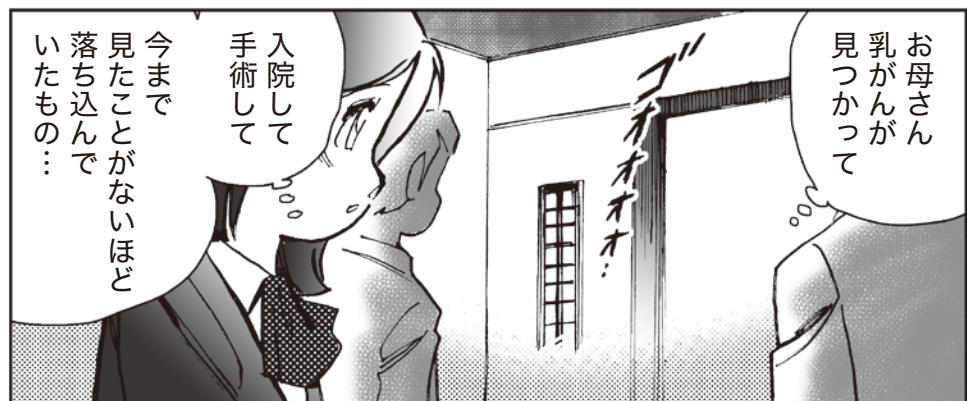
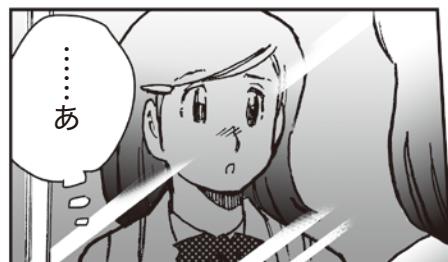
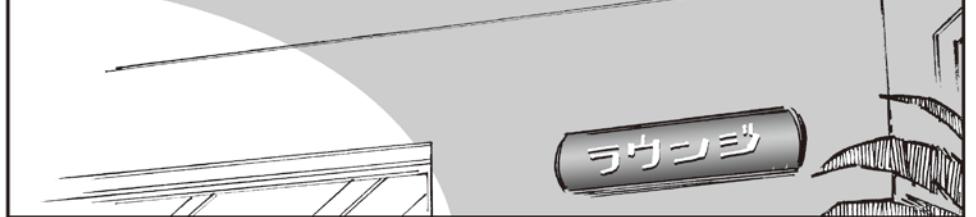
先輩に話を聞きました

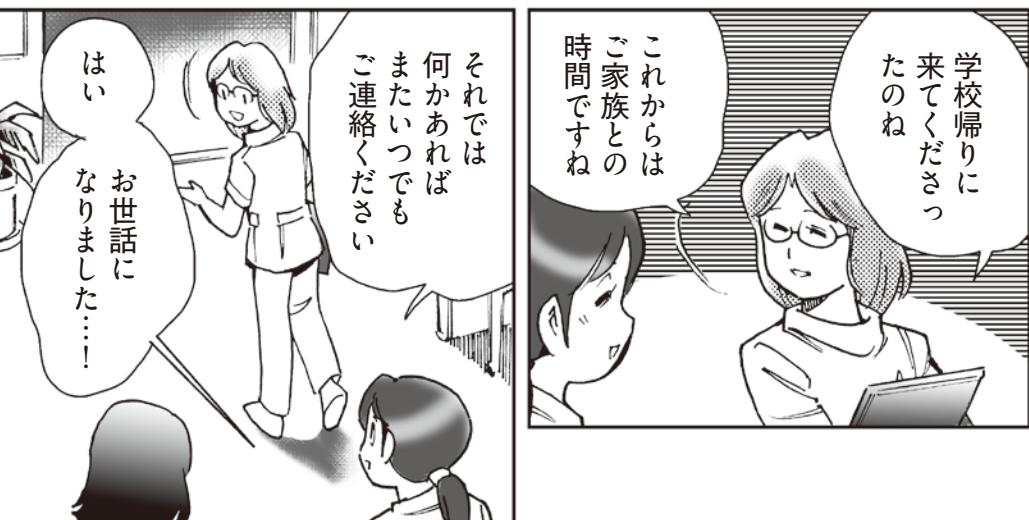
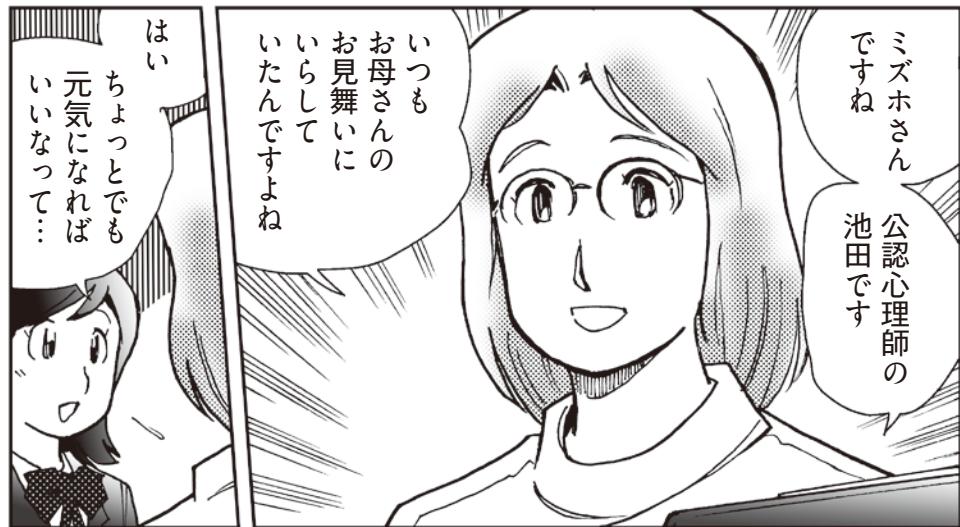
36 公認心理師になるには？
国家資格「公認心理師」が誕生したのはなぜ？

37 様々なシーンで公認心理師が支援します
チームで力を発揮する公認心理師

38 「チーム医療」って何？
チーム医療推進協議会とは？

39 チーム医療推進協議会が目指していること





公認心理師

活躍の場所



福祉分野

児童相談所や児童養護施設、児童発達支援センター、障害者福祉施設、老人福祉施設などに勤務し、生活支援とともに、心理面接や発達支援などのサポートを行っています。子育てや介護の悩みなど、ご家族の相談にも対応します。



教育分野

スクールカウンセラーとして小学校、中学校、高等学校、特別支援学校などで働いています。児童生徒のカウンセリングや保護者への相談だけでなく、先生方の相談にも乗り、「チーム学校」の一員として児童生徒の支援を行います。大学の学生相談室や、教育相談センターなどにも勤務しています。



司法・犯罪分野

家庭裁判所の調査官や、少年鑑別所、少年院などの専門職員として、非行少年に対する心理アセスメントや心理面接などを行います。刑務所などの刑事施設では、受刑者にカウンセリングや更生支援プログラムなどを実施しています。警察で犯罪被害者に対する心理的サポートに関わる場合もあります。



産業・労働分野

働く人の健康と安全を守るために、企業内の健康管理室などに勤務する場合や、企業から委託を受けて社員のこころのケアを行う組織に属している場合などがあります。休職した方の職場復帰のサポートを行う場合もあります。



その他の分野

私設心理相談（民間カウンセリングセンターなど）に勤務して心理カウンセリングを行う公認心理師や、大学で公認心理師の養成に関わる公認心理師、研究所などで心理学の研究に従事している公認心理師もいます。分野に関わらず、災害時のメンタルヘルス活動も行います。



保健医療分野

医療分野では病院やクリニックなどに勤務して、心理検査・心理面接などの業務を行っています。チーム医療の一員として精神的な不調を抱える方だけでなく、がんの患者さんなど身体の病気を持つ方のこころのケアも担当。さらに、ご家族や病院スタッフからの相談に乗り、アドバイスを行う場合もあります。
保健分野では精神保健福祉センター、保健所、保健センターなどに勤務して、地域住民のこころの健康についての相談活動や啓発活動、乳幼児健診時に発達や育児についての相談を担当します。

各分野で
働いている人の割合

(2020年度実施の調査結果より)

保健医療 **30.2%**

教育 **28.9%**

福祉 **21.3%**

産業・労働 **6.0%**

司法・犯罪 **3.8%**

その他 **8.6%**

「公認心理師」ってどんな資格？

公認心理師は心理支援を行う「国家資格」です。心理支援の仕事には長らく国家資格がなく、「臨床心理士」などの民間資格を持つ専門職がカウンセリングなどの心理支援を行ってきました。公認心理師は、2015年に成立した「公認心理師法」によって誕生した心理系の初の国家資格で、2019年に第1号の有資格者が誕生しました。

主な業務は心理的アセスメント（心理検査など）、心理面接、家族や関係者への心理支援などです。こころの健康に関する啓発活動なども仕事の一つです。支援内容や対象によって、様々な他の専門職とも連携します。



公認心理師って どんな仕事

先輩に話を聞きました

子どもの気持ちに寄り添い、成長を手伝う

- スクールカウンセラーの主な仕事は、学校に通う子どものカウンセリングや、保護者の方の相談に対応することです。小学校には自分が困っていることを言えない子どもいるので、担任の先生と情報共有しながら授業の様子を見に行き、必要なサポートと一緒に考えます。さらに他の先生や養護教諭と支援会議を行い、役割分担することもあります。
- 私が学校にいるのは週に1回で、他の日は医療機関で働いています。週1回しかいない私の存在を知つてもらい相談しやすいスクールカウンセラーになるため、お便りを作つて配り、相談室を開放して子どもたちと一緒に遊ぶこともあります。
- スクールカウンセラーは子ども達に最も近い心理の専門家だと思います。子どもの気持ちに寄り添いながら、成長していくのをお手伝いすることを大切にしています。



阿部妃香里さん
東京都スクールカウンセラー



患者さんや現場の困りごとに工夫しながら対応



神谷ひかりさん
済生会横浜市東部病院

私の仕事は、精神科の患者さんへのカウンセリングや心理検査の実施、加えて急な入院のショックで落ち込んでしまっている方など、一般病棟に入院する患者さんへの心理面談です。また、多職種が集まるカンファレンスにも参加し、他の医療スタッフとの情報共有も行っています。私が働いて

いる病院では、お子さんから高齢者まで様々な患者さんと関わる機会があります。それぞれの患者さんや現場のスタッフが困っていることに応じて、より良い対応を工夫しながら、幅広い業務に携わることができます。私はやりがいを感じていますし、毎日が学びの連続です。

公認心理師が行う4つの仕事

1

心理的アセスメント

クライエント(心理支援を受ける人)が、現在どのような思いを抱き、どのようなことで困っているか、どのようなことを求めているのか、また、クライエントの考え方置かれている状況を明らかにするために、面接や心理検査などを行います。



2

心理面接

心理面接は、アセスメントで明らかになったことを元に、具体的な援助をするために実施します。クライエントの課題や状況に合わせて、精神分析的心理療法、認知行動療法、来談者中心療法、家族療法など様々な方法を

用い、時には組み合わせて進めています。



3

家族や関係者への心理支援

クライエントの心理的な支援を行うには、家族や関係者(クライエントを支援する人)の協力も重要です。そこで、家族や関係者をサポートするために相談に乗ったりアドバイスを行ったりします。

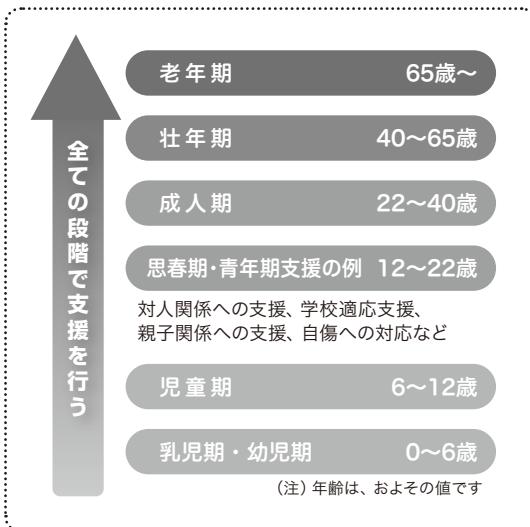
4

こころの健康に関する教育・情報提供

メンタルヘルスを実現するため、また、周りの人たちとよい人間関係を築いていくために必要なことなどを伝えるため、こころの健康に関する心理教育や情報提供を行います。

様々なシーンで公認心理師が支援します

人が成長する中で、その年代に応じて生じやすい課題があります。公認心理師は様々な場所に勤務し、分野を横断しての支援を行いやすいのも特徴です。例えば、摂食障害の生徒の支援で、病院勤務の公認心理師を含む医療チームと、学校勤務の公認心理師と担任などの関係者が連絡を取り合うこともあります。



チームで力を発揮する公認心理師

公認心理師は、医療では医師や看護師をはじめとした他の医療専門職とチームを組んで、支援を行います。精神科医療に関わる専門職でチームを組むこともありますし、総合病院では、緩和ケアチーム、精神科リエゾンチーム、認知症ケアチーム、リハビリテーションチームなどといったものに加え、患者さんの意思決定を支援するチームや、慢性疾患を持つ方の支援を行うチームの一員とし

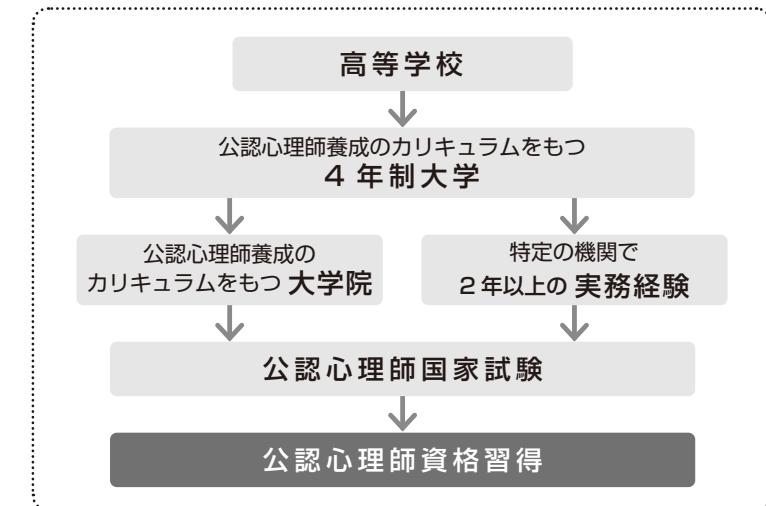
て参加することもあります。医療機関外の機関やそこで働く専門職と連携する場合もあります。どんな場においても「その人らしく生きる」力をサポートするために、心理的な側面から支援します。



「チーム医療」って何？ 詳しくは次のページへ

公認心理師になるには？

公認心理師は国家資格であるため、国家試験に合格する必要があります。公認心理師の国家試験を受験するためには、公認心理師養成のカリキュラムをもつ4年制大学（心理学科など）を卒業後、同じく公認心理師養成のカリキュラムをもつ大学院修士課程を修了するか、特定の機関で2年以上の実務経験を積む必要があります。



国家資格「公認心理師」が誕生したのはなぜ？

現代の日本では、ストレスの増加などの影響からうつ病やうつ状態の人が増えています。1995年の阪神淡路大震災などで「こころのケア」の重要性が広く知られるようになりました。さらに、同じ年に学校現場にも「スクールカウンセラー（心理専門職）」の配置が始まったことで、その存在は知られるようになりましたが、長らく民間資格（臨床心理士など）でしかありませんでした。

その後、社会が複雑になり人々が抱える悩みも複雑になったこともあり、相談支援を行う心理専門職の国家資格化が求められ、「公認心理師」の資格が誕生したのです。未知の感染症の流行などで世の中全体が不安定になり、将来に不安を抱える方が増加している今、公認心理師への期待はより高まっています。



チーム医療推進協議会が目指していること

今後、各メディカルスタッフの専門的知識や技術の進歩を土台としながら、各職種が連携して「チーム医療」を実践することで、患者さんが中心の医療を推進する必要があります。そのために次の4つを目指しています。

1 患者中心の医療の推進

患者さんに尊厳をもって接します。患者さんが置かれている状況やその考え方を配慮し、患者さんとご家族の意向を反映した医療を提供します。



2 高いレベルの専門性の推進

専門職として、高いレベルの知識と技術の習得に努めます。専門的技術の標準化を進め、安全で効果的な業務を行います。



3 情報共有の推進

常にチームとしての方針を共有するため、カンファレンス等に積極的に参加します。業務を適切に記録・保管管理して、情報の漏えいに最大の注意を払います。



4 チーム医療の推進

他のメディカルスタッフの専門性に敬意を払うとともに業務にも関心をもち、チームの統合性を目指します。自分の専門性を伸ばすだけでなく、協働意識も育てます。



あなたも

メディカルスタッフを目指して、チームの輪に入りませんか！

「チーム医療」って何？

病院では、様々な職種のメディカルスタッフ（医療専門職）が働いています。その人たちが連携して、専門スキルを発揮しながら治療やケアをすることを「チーム医療」と呼びます。

「チーム医療」を推進する チーム医療推進協議会とは？

チーム医療を推進するために平成21年にスタート。現在では医療関係18職能団体が参加しています。

日本医療ソーシャルワーカー協会

日本医療リンパドレナージ協会

日本栄養士会

日本義肢装具士協会

日本救急救命士協会

日本言語聴覚士協会

日本公認心理師協会

日本作業療法士協会

日本歯科衛生士会

日本視能訓練士協会

日本診療情報管理士会

日本診療放射線技師会

日本精神保健福祉士協会

日本理学療法士協会

日本臨床衛生検査技師会

日本臨床工学技士会

日本臨床細胞学会細胞検査士会

日本臨床心理士会

詳しくは各団体のHPをご覧ください

監修

チーム医療推進協議会

公益社団法人 日本公認心理師協会

編集協力者

花村 溫子

公益社団法人 日本公認心理師協会 理事

チーム医療推進協議会副代表

(所属：埼玉メディカルセンター)

取材協力

済生会横浜市東部病院

埼玉メディカルセンター

まんが

田川 滋

原作

田川 滋

五木田 勉

まんがでわかる メディカルスタッフ の仕事 ⑯

患者さんの気持ち・こころをサポート 公認心理師

さまざまなシーンで

「あなたの気持ち」に寄り添います

発行日

2023年12月

発行所

チーム医療推進協議会

〒108-0073

東京都港区三田1-4-28 三田国際ビル22階

公益社団法人 日本診療放射線技師会内

編集

五木田 勉

表紙デザイン・DTP 林 美江

印刷・製本 株式会社キタジマ

無断複写・転載は禁じます。